



衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査
投票日 2月8日(日) 午前7時～午後8時まで
18歳以上の方は、
投票に出かけましょう



制度解説

投票方法

1回目 小選挙区 候補者名

2回目 比例代表 日本共産党

候補者名で書くと無効になります



●期日前投票 2月7日(土)まで 市内5か所

★市役所本庁舎 11階 1101会議室 ★尾西庁舎(尾西生涯学習センター)2階
会議室G、★木曽川体育館1階会議室 ★西成公民館(西成出張所)2階中会
議室、★尾張一宮駅前ビル(i-ビル)6階中央図書館多目的室1

時間 市役所のみ⇒午前8:30～午後8:00 他施設⇒午前9:00～午後8:00

●投票について

・お知らせはがき(入場券)がなくても、選挙資格があれば投票できます。

・代理投票・点字投票

病気や怪我、目が不自由なためなどで字を書くことができない方は、投票所の職員に申し出てください。代理投票又は点字投票により投票できます。

・不在者投票 病院や老人ホーム等に入院・入所されている方 施設の中で不在者投票できる場合があります。詳しくは各施設へご確認ください。

<問い合わせ先> 一宮市選挙管理委員会事務局(0586-28-8958直通)

市川房枝

女性参政権に尽力 一宮市の誇り

明治23年(1890年)の衆議院の開設から、参政権は男性だけで女性にはありませんでした。女性参政権が実現したのは戦後です。(1945年12月選挙法改正)

女性参政権獲得運動のリーダーになったのが市川房枝(1893~1981)です。中島郡の明地村(現在の一宮市明地)に生まれ、87歳で亡くなるまで、女性の地位向上、平和運動などのために一生を捧げました。一宮市が誇る名誉市民。

■女性参政権実現80年記念事業

★冬季特別展開催中

2025.12.13～2月15日(日)9時～17時 休館日あり
尾西歴史民俗資料館 一宮市起字下町211 ☎62-9711

*1/9 特別展を見てきました。会場には、市川房枝に関する写真、資料がたくさん展示してありました。参加者の意見コーナーがあり、「市川房枝のことをもっと多くの人に知ってほしい。一宮市ももっと知らせてほしい」と書いてきました。(ひこさか)

*1/25 シンポジウムが開催されました。

第1部「市川房枝の家族と郷里」

市川房枝の生涯と郷里の関わりを映像と地域の方の座談会で振り返ります。

登壇者 松本一彦氏(朝日連区長)、田内雅弘氏(元萩原小学校教諭)
浅野美和子氏(女性史研究家)

第2部 特別対談「市川房枝と当時の社会」

明治から昭和までの激動の時代を生きた市川房枝。彼女が目指したもの最新研究から迫ります。

登壇者 新藤久美子(東洋英和女学院大学名誉教授)、村井良太(駒澤大学法学部教授)、野村弘子氏(ジャーナリスト)、林陽子氏(市川房枝記念会女性と政治センター理事長)

*シンポジウムには、寒い中県外から参加された方もいました。各方面の方々の対談や映像、会場内に展示された多くに写真や資料で、女性参政権獲得などに尽力した市川房枝のことを学ぶことができました。一宮市としても、もっと市民に知らせることを検討してほしい。

(ひこさか和子)

<読者のみなさんへ> 今週のシャットルは表面だけの発行です。

